

2007年11月27日

三菱商事米州財団がアルゼンチンにおける環境保全活動に

100万ドルの支援を決定

三菱商事米州財団(Mitsubishi Corporation Foundation for the Americas(MCFA)、New York) ()は、11月26日、環境保全団体の野生動物保護協会(Wildlife Conservation Society)のアルゼンチンにおける環境保全活動に対し今後4年間で100万米ドル(約1.1億円)の支援を決定した他、2007年度の新規支援案件を以下の通り決定しました。

当財団は、1991年に三菱商事と当社米国現地法人である米国三菱商事が資金拠出し、「Mitsubishi International Corporation Foundation: 米国三菱商事財団」として設立されました。現在の基本財産は約600万米ドル(約650百万円)で、設立以降、累計で約400万米ドル(約432百万円)の環境保全活動支援を行っています。

()「Mitsubishi Corporation Foundation for Americas(三菱商事米州財団)」への名称変更: 11月26日、米国三菱商事財団(Mitsubishi International Corporation Foundation)は、三菱商事米州財団(Mitsubishi Corporation Foundation for the Americas)に名称を変更しました。米州地域における当社の事業活動は近年ますます事業投資先のウェイトが高くなっていることから、当財団の活動も、米国三菱商事だけでなく三菱商事グループの社会貢献活動であることを明確にするため、名称を変更したものです。

【各支援の概要】

1. 野生動物保護協会(Wildlife Conservation Society)(4年間で合計100万米ドル: 約1.1億円)

MCFAは、在米・環境保全団体の野生動物保護協会(Wildlife Conservation Society)に対し、4年間で合計100万米ドル(約1.1億円)の支援を行うことを決定しました。同財団で初の100万米ドル案件となる本プロジェクトでは、アルゼンチンのパタゴニア海岸部と南西大西洋水域における以下の活動を支援します。

- (1) 南ゾウアザラシの調査
- (2) 海鳥全般の調査
- (3) 南オオカモメの研究
- (4) アルゼンチンで最初の海中公園であるゴルフ・サン・ジョージ国立公園(Golfo San Jorge National Park)への技術支援
- (5) 海洋生物及び鳥類の生態調査とデータ分析支援

MCFAは、野生動物保護協会の環境保全活動を2003年度より支援していますが、アルゼンチン・パタゴニア海岸部における活動の質は高く、その専門性と熱心な貢献はアル

ゼンチンの自然遺産の保護に寄与するものと考えています。

2 . Grupo Ecologico Sierra Gorda (3年間で30万米ドル：約3,240万円)

メキシコ・クエタロ州のシエラ・ゴルダ生物圏保護区では、非効率な農業や森林火災、汚染や広範囲に及ぶ貧困が問題となっていることから、MCFAは、シエラ・ゴルダ地球センター (Sierra Gorda Earth Center) による住民に対する環境教育 (植物の増殖、違法な森林伐採の削減等) の活動を支援します。同センターは、当地区で既に20年間活動している Grupo Ecologico Sierra Gorda により創設されました。MCFAの支援により、メキシコや中南米の他の地域でもこれらの環境保全の手法が広まっていくことを期待しています。

また、同センターの、オンラインによるバーチャル・キャンパスの立ち上げと運営も支援していきます。通信制のカタロニア大学の協力の下、ユネスコの持続可能な開発に関する教育プログラムをベースに内容も充実される予定です。

3 . 野生サケマスセンター (Wild Salmon Center) (3年間で13万米ドル：約1,400万円)

北太平洋のサケの生態系の保護活動を展開するオレゴン州ポートランドの環境保全団体・野生サケマスセンター (Wild Salmon Center) が、北米先住民の実施する官民パートナーシップに参加するので、MCFAはこれを支援します。The North America Stronghold Partnership と呼ばれる同パートナーシップの目的は、人間社会とサケの長期的な共存関係を促進することです。健康なサケが現存する川は北米先住民が共同管理して守っており、先住民社会と連携することがサケの保護において鍵となっています。

4 . People s Environmental Center (2万米ドル：約216万円)

ニューオリンズでは、ハリケーンカトリーナによって重金属などによる土壌汚染が発生しました。MCFAは、People s Environmental Center が実施する地元住民に対する土壌浄化関連プログラムを支援します。

5 . International Funders for Indigenous People (6,000米ドル：約65万円)

MCFAは、International Funders for Indigenous People が初めてメキシコ・クエタロ州にて開催する、先住民のための国際会議 (テーマ：先住民と慈善活動) に協賛します。

6 . その他の支援

その他、以下の案件への支援も決定しました。

➤ コロンビア自然保護基金 (Fundacion Natura) (26,000米ドル：約280万円)

コロンビアの同団体が主催する国際セミナーに協賛します。

- Brooklyn Center for the Urban Environment (25,000 米ドル：約 270 万円)
同団体が実施する教育プログラム (Leadership in Energy and Environmental Design) を助成します。
- Environmental Grantmakers Association (15,000 米ドル：約 162 万円)
同協会の関係者会議の為に助成を行います。三菱商事米州財団は、同協会のプログラム委員会のメンバーとなっています。

以 上